

第59回 指定都市子ども会育成研究協議会 仙台大会

令和5年10月21日（土）～22日（日）仙台市・仙台ガーデンパレスで、指定都市子ども会連絡協議会、公益社団法人全国子ども会連合会、仙台市子ども会連合会の主催で標記大会が行われました。熊本市からは熊本市子協会長（第2分科会）、及び、理事（指定都市地区推進研究委員）（第1分科会）の2人が参加しました。第2分科会「災害に強い子ども会へ」では会長が、熊本地震を主な内容としてパソコンを用いて事例発表をおこないました。

目 的

「変化する子ども会の未来へ」をテーマに社会の変化への対応、次世代への引継といった様々な課題を共有し、また議論を通してよりよい「子ども会」の在り方を探求することで、それぞれの地域の子どもの会の活性化を促すことを目的とする。

分科会

第1分科会 「持続可能な子ども会」

各地で子ども会加入者が減少し、子ども会の危機のみならず地域コミュニティの危機が生じています。子ども会の現状を直視し、原因を考え、対策を立案・実行することを目的に、実践事例を参考に、持続可能な子ども会の創造について考えましょう。

◎発表者 福岡市、仙台市

第2分科会 「災害に強い子ども会へ」

東日本大震災から12年、あの時震災を体験した子供たちが社会に巣立つ年になりました。この仙台で開かれる育成研の中で、もう一度多発する災害について子ども会として何ができるのか、どうすれば災害に立ち向かう心や知恵を育ていけるのかなどの話し合いの場を設けます。

◎発表者 神戸市、熊本市、仙台市

第3分科会 「集まれ若者！子ども会の明日を考えよう」

40未満の参加者を対象に、事前アンケートで募集したテーマで話し合います。グループワークを通して、楽しく今後の子ども会について考えましょう。

講 演

テーマ：「自分になるために人は生まれてきた……失敗は成功のだしの素」

講 師：関口 怜子氏 （「ハート&）アート空間 ビーアイ」主宰

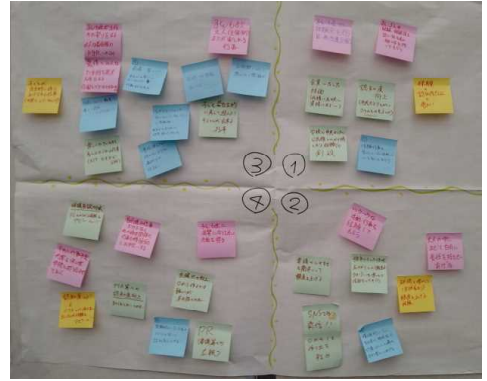
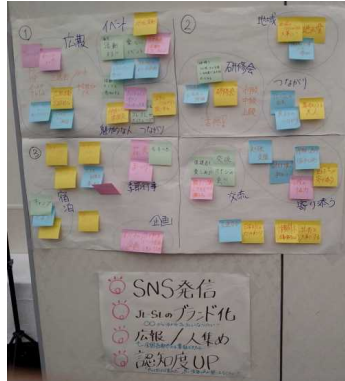
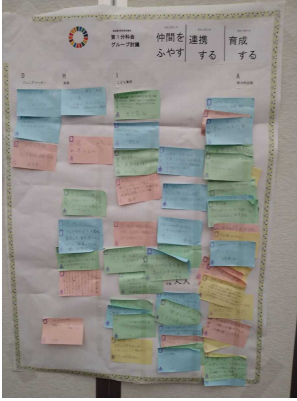
日 程

第1日目 ○表彰式・開会式 ○分科会 ○情報交換会

第2日目 ○交流タイム ○講演 ○閉会式

※交流タイムでの持参資料・子ども会だより、子ども会の企画と運営2、スポーツ用具貸し出し 他

《 分科会 》



《 交流タイム 》



《 講演 》

「第 59 回指定都市子ども会育成研究協議会仙台大会に参加しました」

理事 山口 隆

行ってきました杜の都、仙台市へ。飛行機は、太平洋側から三陸海岸に向かって直角に針路をとり、仙台空港に到着、鉄路約30分で仙台駅に到着したところ、人、人、人の波。さすが100万都市こんなに人が多いのかと驚きながら歩いていると、「なにわ男子ライブツアー -2023」の看板があり納得。そんな人混みの中で、育成研究協議会ののぼりを見つけて会場まで辿り着きました。

初日のカリキュラム、参加したのは第1分科会「持続可能な子ども会」。アンケート結果の発表、福岡市、仙台市の取り組みの報告を聞いた後、座ったテーブルごとに「育成」、「連携」、「仲間づくり」の3本から任意のテーマで話し合い、その結果を付箋に貼り出して、最後に発表するという形式で進行されました。本テーブルにおいては、たまたま仙台市の教育委員会の方がいらっしゃったからか、行政との「連携」をテーマに、侃侃諤諤（かんかんがくがく）だったのか、多少ずれていたのかははっきりとは申しませんが、熱のある議論が交わされ、時間が全然足りない状況でした。

また、福岡市の報告の中でも触れられたのですが、本テーブルにおいても、熊本市子協のHPにおける取り組みが素晴らしいとの称賛の声が上がっていました。私の方にさまざまな質問が飛んでくる雰囲気がありましたので、「HPについては、事務局長に直接お尋ねをお願いします」と、ひたすら逃げの回答に終始しました。

さて、翌日は、ぞうかぼこ、いや、関口怜子氏による「自分になるために人は生まれてきた・・・失敗は成功のだしの素」のテーマで講演がありました。

結論から申しますと、非常に素晴らしい講演でした。冒頭いきなり、あなたにとって贅沢って何？の質問を聴衆にぶつけられ、しかも会場に降りてこられ回答を迫られていた当初は、この講演はどんな方向に持っていかれるのかなど戸惑っていましたが、絵本『なりました』を引き合いに「大人はいつまでも感性を鈍らせないで！」と喝を入れられ、最後に折り紙で吹き流しみたいなものを作って参加者全員で飛ばしあう頃にはすっかり関口氏の術中に落ちていたのです。その中でも印象に残った言葉があります。それは、「皆さんは、自分のためだけではなく、又、自分の子どもだけではなく、地域の子も、全国の子どものために力を発揮されているなんて、とても贅沢な時間を過ごしていらっしやいますね。」です。なんか思わずじんわりと感動してしまいました。

ところで、印象に残った言葉がもう一つありました。それは、「今の時期に仙台で美味しいもの食べるなら、牛タンじゃないよ、はらこ飯だよ。」です。その日の昼食が、食べようと思っていた牛タンではなく、はらこ飯になったのは言うまでもありません。

以上



分科会協議における各意見

事務局注

「ぞうかぼこ」関口氏の通称



講演



はらこ飯